



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST 長野西ロータリークラブ



例会 毎週金曜日 12:30～13:30 ホテル国際 21
事務局 〒380-0838 長野市県町 576 ホテル国際 21 内
☎026(235)2800 FAX026(235)0016
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp

会長／村田弘志 幹事／瀧澤 聡 クラブ会報委員長／小山亮一
SAA／清水光朗 副SAA／中島 勉

第1532回例会 2019年（令和元年）10月11日（金）

インスピレーションになろう BE THE INSPIRATION

会長挨拶

村田弘志会長

今月26日、27日に地区大会が行われます。第1日目は会長・幹事会等の各種会議が行われ、夕方からはRI会長代理歓迎晩さん会が行われます。第2日目は、本会議、記念講演等が行われます。記念講演は舞の海さんによる「可能性への挑戦」というお話が予定されています

長野西RCも地区大会をホストしたことがあります。1998—99年度です。会員が手分けして地区内全クラブを訪問して地区大会のPRと参加のお願いに回りました。

長野西RCからガバナーを出したときには他のクラブに地区大会をホストして頂きました。山田友雄ガバナーの時には大町で開催され、しばしば大町RCから打ち合わせに来られていましたが遠いところ大変ご苦労をおかけしました。

綿貫隆夫ガバナーのときは、上田西RCがホストでした。あの地区大会では何といても第1日目に点鐘の鐘が無かったというハプニングが忘れられません。綿貫ガバナーの機転で無事切り抜けることができました。この事件はロータリーの友にも掲載されました。

最近の地区大会はガバナーの出身地域で行われています。打ち合わせも楽にできて良くなったと思います。こんなことを言うと実現しそうで怖いのですが、そろそろまた地区大会のホストが回ってくるような気がします。前回の経験がある会員が残っているうちに未経験の会員と一緒にやれば良いかなと思っています。

幹事報告

瀧澤 聡幹事

* 第4回クラブ協議会報告

- ・次週18日は古川静男ガバナー公式訪問例会です。11:30～会長・幹事懇談会があり、今回は会長幹事の他に7名の会員が出席します。また、ニコニコBOXにご協力お願いします。開始には、クラブの歌「仲間と共に」を歌います。
- ・27日(日)は、地区大会で10月25日(金)の例会は振替の為、ありません。また11月2日(土)は森林（もり）例会で、11月1日(金)の例会も同じく振替の為、ありません。
- ・マイロータリーの登録では、ご協力ありがとうございます。未登録が6名ほどとなりましたので個別対応させていただきます。事情により4名ほど登録不可なので登録率100%とはなりません、それに近い数字になるかと思えます。
- ・信濃グランセローズから入場券が割引になるカードがきました。ご入り用の方はお申し出ください。

10 / 18 本日のプログラム

古川 静 男 ガ バ ナ ー 公 式 訪 問 例 会

出席・ニコBOX報告 西沢 徹例会運営委員長

10/11 (会員46名) 出席27名 出席率62.79%

- ・川橋昭義さん☆小山さん、卓話ご苦労様です。
- ・松本克幸さん☆10月6日の松本フルマラソンは、4時間40分で完走できました。
- ・若麻績信昭さん☆消費税分を上乗せしました。皆様方も善光寺へのお賽銭に消費税10%上乗せをお願いします。
- ・瀧澤 聡さん☆コンペお疲れ様でした。楽しい一日でした。☆マイロータリーの登録をお願いします。
- ・伊東義次さん☆西クラブの良きパートナーに恵まれ隠しホールがはまり3ヶタ102で優勝できました。でも、気が引けます。

・合計 10,100円 ・累計 196,723円

森林(もり)例会について 竹村森林(もり)委員長

11月2日(土)の森林(もり)例会の出席者がほぼ揃いました。会員・家族の他にインターアクトクラブから5名、エオリア交換学生、畢奇米山奨学生、竹森戸倉上山田RC米山カウンセラーが参加されます。皆様のご協力をよろしくお願いします。

長野西ロータリー 長野西ロータリー

明朗で品位あれ 森をはぐくみ 未来へ継ぐ

明るい笑顔につつまれたたのしい例会

気の合う仲間がつどう時 友情の輪が広がる

長野西ロータリー「仲間と共に」

例会案内

10月27日(日) 地区大会 於：松本

*25日(金)の例会は振替ではありません。

会員卓話 小山亮一さん

「ミールケアの農業について」



弊社では「日本の美しい食文化を未来へ伝えます」を会社の使命として、様々な食育活動を展開しております。「食育」のプロとして、地域の食文化や正しい箸の持ち方や作法を伝えるとともに「いただきます」の心、つまり「命をいただきます」をはぐくむ活動をしております。



穂保にある弊社の聖地「みーるんヴィレッジ」の一角に700㎡の畑を作り8年前にミールケアの農業はスタートしました。最初は幼稚園・保育園の園児たち

が、さつま芋の植え付けと収穫を体験できる農園として始め、水田での稲作やイチゴのハウス栽培、リンゴの栽培と多種多様な野菜栽培など、あっという間に14,500㎡(約4,400坪)まで借り受けるまでになりました。作付け面積は9,500㎡とまだ全体の65%にとどまっておりますが、今では「産」「官」「学」の連携した実験農場として、信州大学が開発した「信大BS8-9」と言う夏秋イチゴの栽培や、長野県も加わり、信州ソルガム(イネ科の穀物)の栽培やアレルギーフリー商品の開発まで行うまでに至りました。特定の栽培作物を絞り込み、集中的に経営資源を投下して、収穫量や品質を資金に変えていく一般的な農業とは違い、ミールケアの農業は様々な農作物を栽培し、農業体験を通して、食育を学ぶ場としての「みーる農園」を活用することにあります。

「食と農の心のふるさと」として、わが社の広告塔でもあります「みーるんヴィレッジ」にぜひお孫さんや3世代家族でお越しいただき、農業体験や、自然食レストランでの食事を楽しんでいただければ幸いです。従業員一同、心よりお待ち申し上げます。

